Creative Enzymes®

サッカロファガス・デグラダンス由来アルギン酸リアーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1545

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ポリ（β-D-マンヌロン酸）リアーゼ（EC 4.2.2.3）は、次の化学反□を触媒する酵素です：β-D-マンヌロン酸残基を含む多糖類の脱水素的切断により、末端に4-デオキシ-α-L-エリスロ-ヘキス-4-エノピラノウロン酸基を持つオリゴ糖を生成します。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に多糖類に作用する炭素-酸素リアーゼです。この酵素はフルクトースとマンノースの代謝に関与しています。
別名	アルギン酸リラーゼ I; アルギン酸リラーゼ; アルギナーゼ I; アルギナーゼ II; アルギナーゼ; ポリ (β-D-1,4-マンヌロン酸) リラーゼ; EC 4.2.2.3

製品情報

種	サッカロファガス・デグラダンス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
***EC**番号*	EC 4.2.2.3
***CAS**登□番号*	9024-15-1
分子量	31.7 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7
最適温度	50 °C
特異性	アルギン酸塩

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。